**ＰＴＡ学校対抗親睦バレーボール2013ルール**

**競技規則　日本バレーボール協会９人制競技規則に準じて行う**

1. **プレーに関する事項**
2. ラインジャッジの扱い　　別紙参照
3. サーブとサーブ順…サーブは足がエンドラインを踏むと反則となる。サーブがネットに当たって相手コートに入っても成功とは認められない。ただし1回目を失敗しても2回目を打つことができる。

2回目失敗の場合は失点となる。サーブ順は予め決めておいた順番で打つ。

**２**、**反則**

1. ホールディング…ボールを手、あるいは体の一部に静止させたり持ち上げたりした時は反則とする
2. ドリブル…プレーヤーが連続して2回以上プレーした時はドリブルの反則とする。

ただし次に該当する時は反則としない。

●ブロックをしたプレーヤーが続けてそのボールをプレーした時。ただしこの場合のチーム接触回数は2回とする。

●プレーヤーがプレーしたボールがネットにかかった後そのプレーヤーが続けてプレーした場合。

1. タッチネット…プレー中プレーヤーがネット及びアンテナに触れたときはタッチネットの反則となる。
2. オーバーネット…インプレー中プレーヤーがネット上を越えて相手コート内にあるボールに触れた時はオーバーネットの反則とする。

**３**、**ボールアウト**

　　　ボールが次の状態になった時はボールアウトとする。

1. アンテナ・アンテナ外側のネット、コートの外の床面、または物体に触れた時
2. アンテナ上方もしくはその外側にボールの一部でもかかったり、これを完全に通過した時
3. ネット下方の空間を完全に通過した時
4. サービスボールがネットに触れまたはサービスチームのプレーヤーに触れた時

**４、タイムアウト**

1回につき30秒間とし、1試合中2回まで要求することができる

**≪学校対抗特別ルール≫**

１、競技規則・・・　試合は1セットマッチ　２１点先取　ｼﾞｭｰｽなし。試合時間は２０分とする。

ラリーポイント制。時間内に２１点先取したチームまたは時間終了時に得点の多いチームの勝ちとし、時間終了時に同点の場合はその後先に1点を取ったチームの勝ちとする。

　　　　　　　　　試合終了後、勝率の同じチームが出た場合は総得失点差の多いチームが勝ちとする。

2、ポジション・・・ローテーションなし。男女混合チームの場合、女性プレーヤーは自由な位置でプレーができるが、男性プレーヤーは基本後衛のみとする。

3、選手交代・・・　1試合４回までとする。（誰とでも可能。但し、コート内は男性２名までとする）

4、ユニフォーム・・・　背番号が確認できるものを着用する。

　　　　　　　　　　　（デザインはそろってなくても可。ビブス各自持参により使用も可）

5、男性プレーヤーについて

　　　①　男女混合チームの場合、男性はコート内2名以内とし、ポジションは後衛のみとする。但し、

　　　　　ラリー中の行動範囲としてアタックラインより後ろであればジャンプなしで打っても構わない。

1. サーブはアンダーサーブ(下から打つ)またはフローターサーブ(上から打つ)のみとする。
2. ジャンプをしなければ後衛より打ってもよい。

※**ラインジャッジについて**

　　　　　**ボールイン**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**ボールアウト**

　　　　　　　　　　　　　　→　コート内　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　→　コート内

　　　落下地点がラインに掛かっている　　　　　　　　　　　　落下地点がラインに掛かってない